

インドの西海岸に位置するムンバイでは現地時間 29 日からの豪雨により市街が冠水し、エアカーゴターミナルが浸水するなどの被害が出ています。今号では被害状況について速報いたします。

1. 現地の被害の様子

ムンバイはインド最大都市であり、インド第一の金融センター、経済の中心地として重要な拠点となっています。市街中心地は銀行や証券取引所、インド造幣局といった国内金融機関をはじめ、多くのインド企業の本社や国内外の企業の拠点が置かれています。

今回の豪雨の規模は、2005年にムンバイで降った94.4cmの降雨記録以来12年ぶりと言われており、現地時間29日の8時半から17時半までの9時間で29.8cmが記録されました。横殴りの風雨で現地はさながら台風のような状態で、毎日800万人の乗客を運ぶ列車網も閉鎖され、道路機能も麻痺していると報じられています。ムンバイ警察は市民に対し、不要不急の外出は控え可能な限り屋内に留まるように呼びかけています。

2. 物流への影響

弊社現地クレーム代理店 Gladstone agencies Ltd.によれば、現地では満潮と豪雨の影響でムンバイ市の多くの地域で3~4フィート(約90cm~120cm)の水が氾濫しているとのことです。全ての鉄道サービスが停止し、道路は渋滞となり、航空便も多数欠航が相次いでいます。インド政府は8月30日は全ての学校や事務所を閉鎖すると宣言しました。



8月29日、冠水するムンバイ市街と通勤途中の市民の様子(写真:AP/アフロ)

ムンバイ空港のエアカーゴターミナル内では多数の貨物が置かれた場所で人の足首の高さまで浸水していることが確認されています。

インド気象局は今後48時間はさらなる降雨量を予測しており、現地はまだ早朝であるため、全体的な貨物や港湾への影響は今後明らかになると予想されます。

3. 弊社にてご契約の貨物に損害があった場合のお問い合わせ先

万一、今回の豪雨に関わる事故があった場合には、お早目に下記の弊社クレーム代理店、弊社商業損害部または営業課までご連絡頂きますようお願い致します。



TOKIO MARINE
NICHIDO

東京海上日動火災保険株式会社

<ムンバイ>

GLADSTONE AGENCIES LIMITED. MUMBAI OFFICE.

419 HIMALAYA HOUSE, 79 PALTON ROAD, MUMBAI (BOMBAY) 400001, INDIA

Tel:(91)22-2267-5974/5975

Fax:(91)22-2267-5976

代表アドレス:mumbai@GladstoneAgencies.com



本 Topics に関するお問い合わせ、ご意見、ご感想等ございましたら、弊社営業担当までお寄せください。編集にあたっては万全の注意を行っていますが、本 Topics 情報の正確性を保証するものではなく、これにより生じたいかなる損害に対して弊社は一切の責任を負わないものとします。

船舶・貨物・運送の保険の情報サイト「マリンサイト」

http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/hojin/marine_site/index2.html